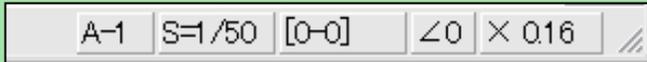


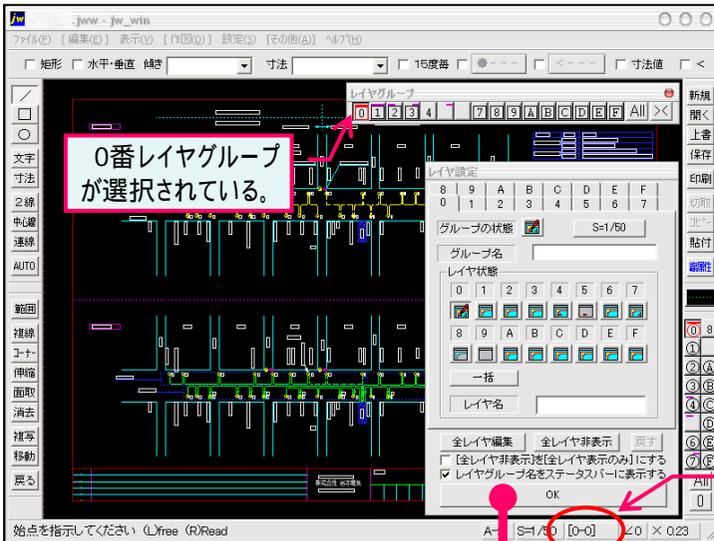
1-5(4). ステータスバーに注目してみましょう(4)

ステータスバーの続きです。(レイヤ)・・・レイヤ操作は、とても重要ですのでしっかり理解してください。
レイヤ・レイヤグループの概要については「6-1」で説明しております。

ステータスバー(右側)



レイヤ・レイヤグループ



ここでは実際にデータが含まれている図面で進めていきます。

部分は書き込み選択中のレイヤグループ・レイヤ名が表示されています。

(上記図ではレイヤグループ・レイヤとも名前が設定されていないので番号のみの表示になっています。)

1. ここをクリックするとレイヤ設定ウィンドウが表示されます。(現在 0番レイヤグループの0番レイヤが書き込み選択)
2. OKボタンで設定が確定します。

1.

レイヤ設定ウィンドウ

書き込み選択中のレイヤグループ番号タブが前面に表示されます。
番号・文字を右ボタンクリックで書き込み選択変更できます。

書き込み選択中のレイヤには下記のマークが表示されています。



番号・文字を右ボタンクリックで書き込み選択変更できます。

空欄の場合はチェックします。



書き込みレイヤグループの縮尺が表示されています。
ボタンを押すと「1-5(3)」と同じ縮尺設定ウィンドウが開きます。

任意のレイヤグループ名を入力できます。注1。

任意のレイヤ名を入力できます。注1。

注1
レイヤグループ・レイヤ名は「建築図」・「電気図」・「壁」・「シンボル」等、任意の判りやすい名を付けることができますが、dxf形式等へのデータ変換が必要な場合は、文字化け・変換不良防止のため半角英数での入力をお勧めします。

2.